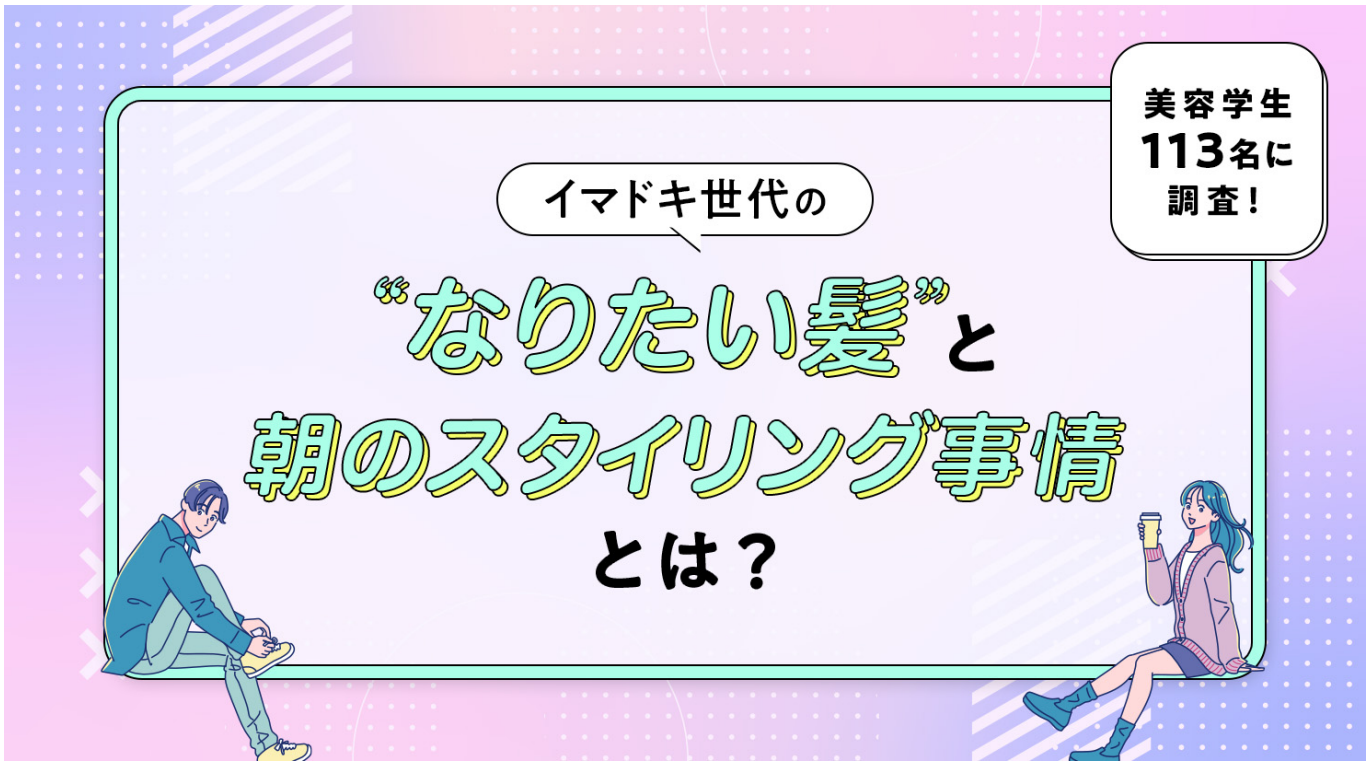


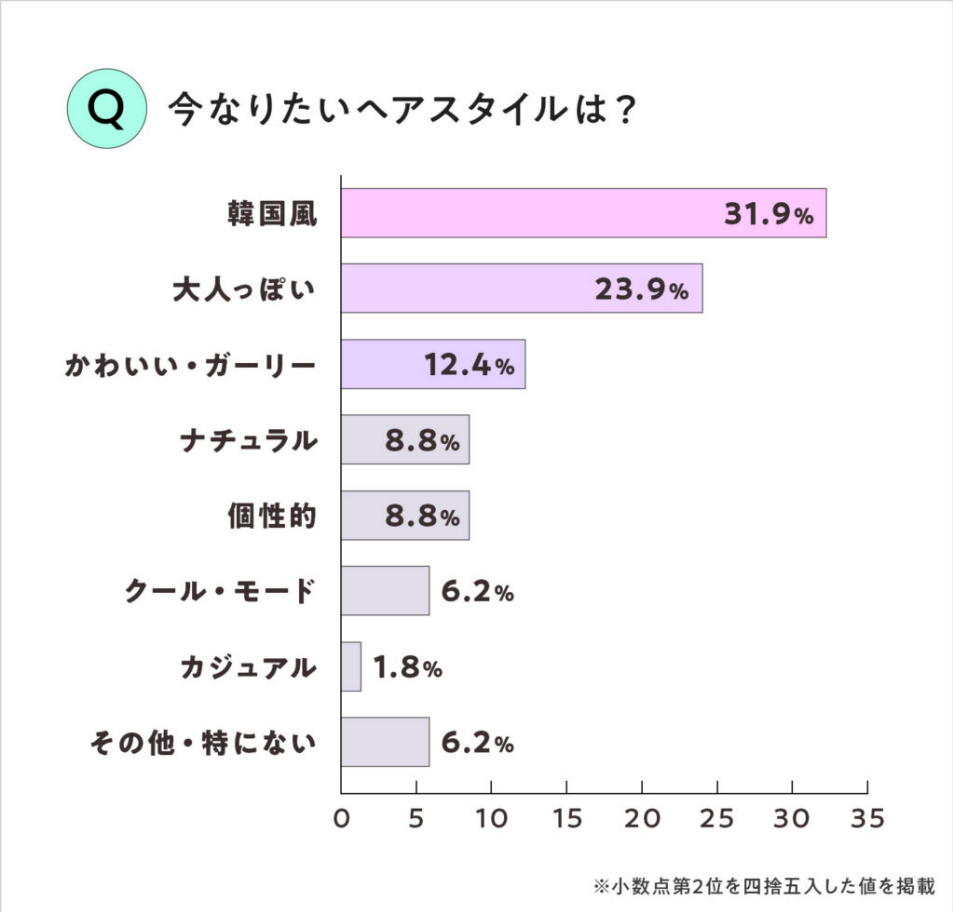

# 美容学生113名に調査！イマドキ世代の“なりたい髪”と朝のスタイリング事情とは？

Nov 12.2026

新たなトレンドが次々と生まれてはSNSで広がっていく今、イマドキ世代のお客様にはどんな提案が響くのでしょうか。カギのひとつとなるのが、サロンでの仕上がりだけでなく、自宅でもスタイリングができる「再現性」です。再現しやすいスタイル提案のためには、まずお客様の日々のスタイリングを知ることも重要ですよね。

そこで今回は、アリミノが2026年に美容学生113名を対象に実施したアンケート調査をもとに、トレンドに敏感な学生たちの理想のヘアスタイルと、朝のスタイリング事情を解説します。ヘアへの感度が高い美容学生の傾向には、同世代のお客様への提案にも活かせるヒントがあるはず。ぜひ、日々のサロンワークの参考にしてみてください。

## 「韓国風」「大人っぽい」など、王道の垢抜けスタイルに憧れ



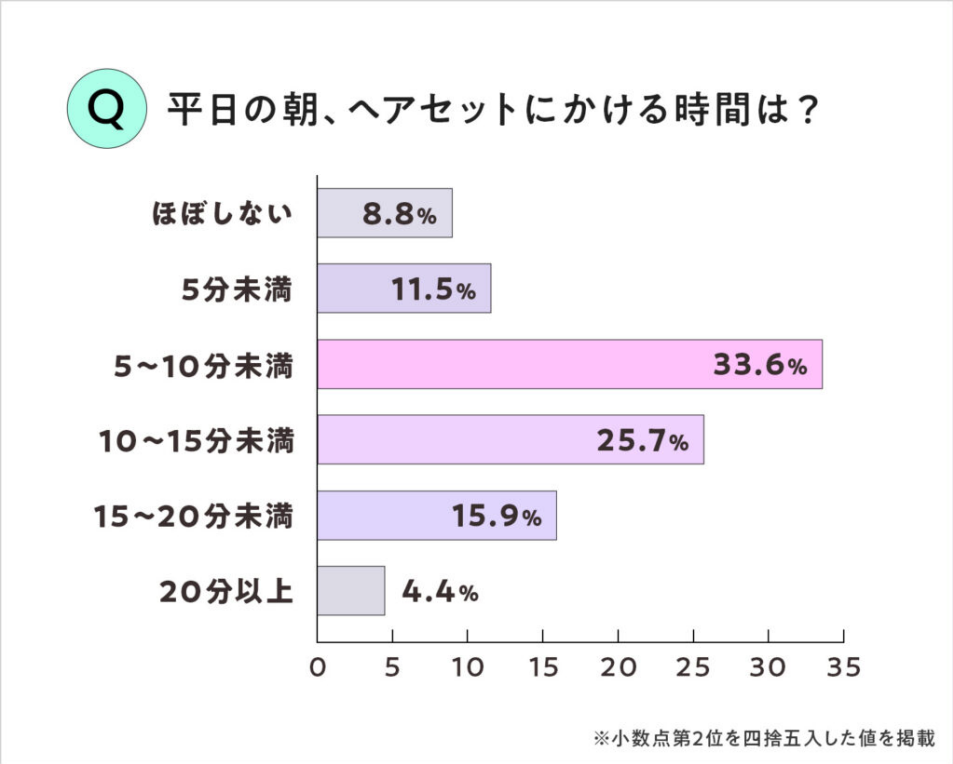

まずは、美容学生が「なりたい」と憧れるヘアスタイルについて聞きました。

その結果、最も多かった回答は「韓国風」（31.9%）で、韓国風の作り込みすぎない垢抜けスタイルが人気を集めていることがわかりました。次いで多かった回答は「大人っぽい」（23.9%）、「かわいい・ガーリー」（12.4%）でした。

一方で、「個性的」（8.8%）、「クール・モード」（6.2%）はそれぞれ10%未満にとどまり、個性が光るスタイルよりも、王道スタイルが支持されている傾向が見えてきました。

なお、理想とする髪の状態を尋ねる質問（3つまでの複数回答）に対しては、1位が「ツヤがある」で75.2%と圧倒的に多く、2位が「ダメージを感じない」（45.1%）、3位が「指通りが良い」（31.0%）という結果に。「ツヤ」重視の傾向が強いことが明らかになりました。

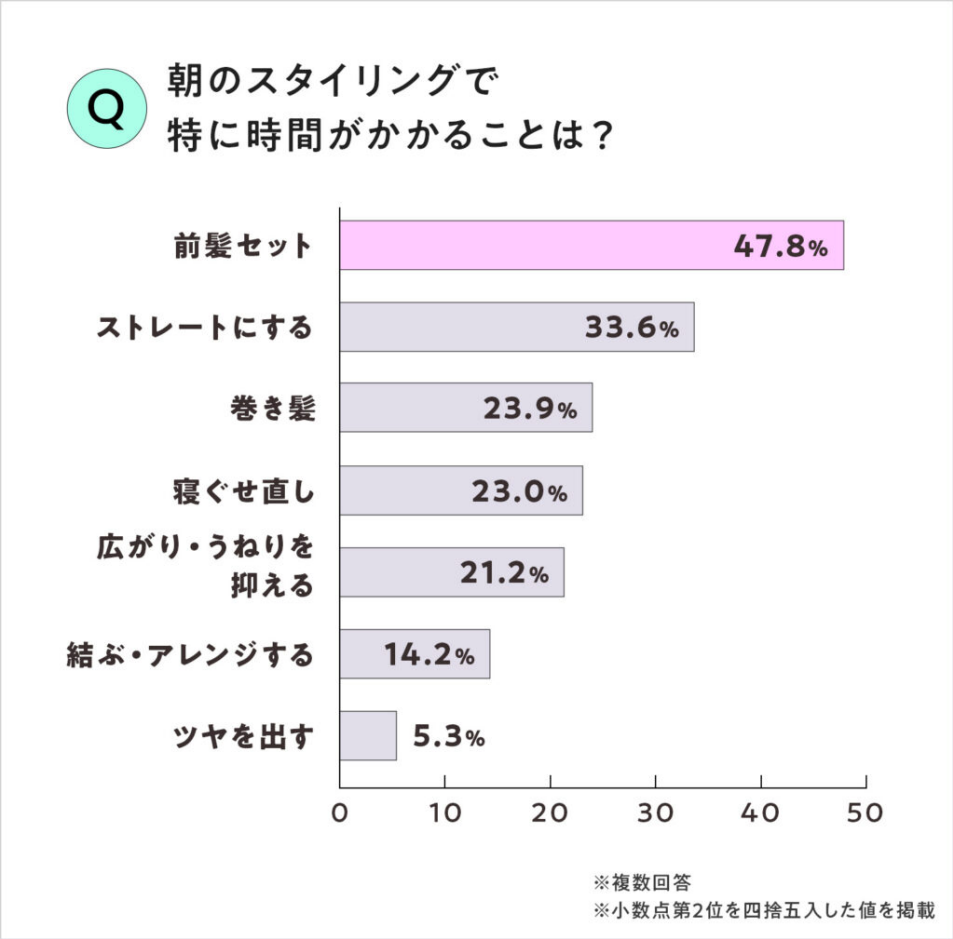
## 平日朝のヘアセットは時短派が多数！半数以上が「10分未満」でスタイリング




「平日の朝、ヘアセットにかける時間はどのくらいですか？」という質問に対しては、「5〜10分未満」（33.6%）が最多という結果に。「5〜10分未満」（33.6%）、「5分未満」（11.5%）、「ほぼしない」（8.8%）を合わせると、半数以上が10分未満でヘアセットを終えていることがわかりました。一方で、15分以上かける人は全体の20%程度にとどまっています。

理想とするスタイルや髪の状態へのこだわりがあっても、朝のスタイリングにかけられる時間は限られているのが実情といえそうです。

## イマドキ世代がスタイリングに時間をかけているのは「前髪」

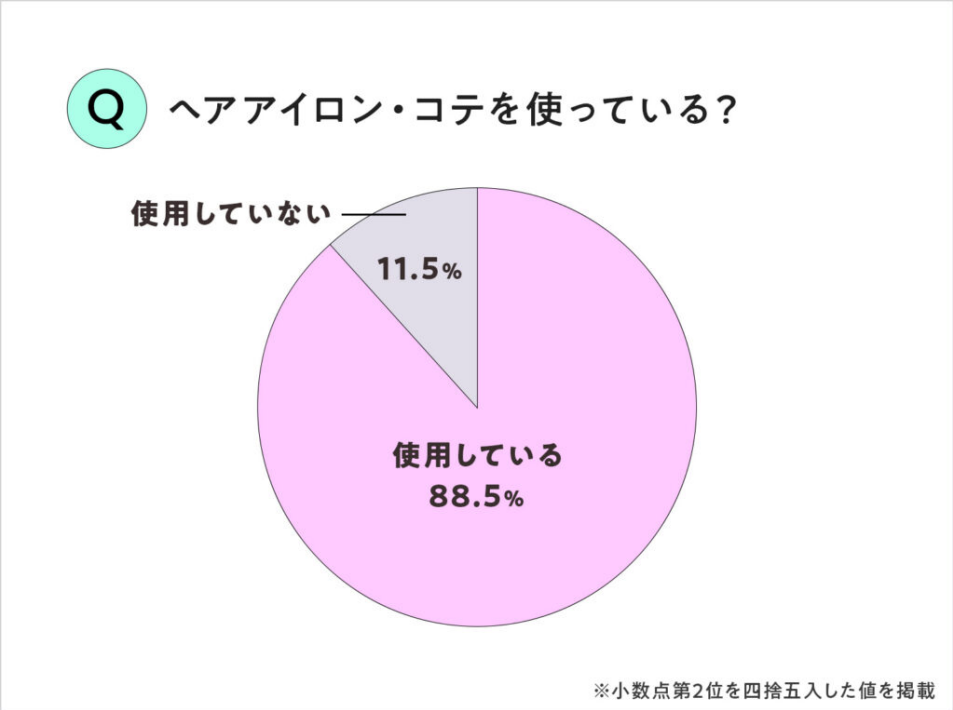



では、限られた朝の時間のなかで、美容学生はどんなスタイリングに時間をかけているのでしょうか？

「朝のスタイリングで特に時間がかかること」を聞いたところ、最も多かったのは「前髪セット」（47.8%）。約半数が前髪のセットに時間をかけていることが判明しました。朝のセット時間別に見ても、10分以上の人、10分未満の人ともに、最も時間をかけていたのは「前髪セット」でした。セット時間が10分未満の場合、「巻き髪」に時間をかける人は少なくなる一方で、前髪には妥協しない姿勢がうかがえます。

さらに「理想のヘアスタイルを実現するためにあったら使いたい商品・サービス」を聞いたところ、「前髪を長時間キープできる商品」が48.7%と上位にランクイン。前髪は時間をかけてしっかりセットしたい思いと同時に、セット後の仕上がりを保ちたいというニーズもあるようです。

## アイロン・コテの使用率は約9割。短いセット時間でもアイロンを使ったスタイリングが主流に




「朝のスタイリングで特に時間がかかること」で上位3つを占めた「前髪セット」、「ストレートにする」、「巻き髪」。これらのスタイリングを支えるアイテムが、ヘアアイロンとコテです。

「髪のクセを伸ばしたり巻いたりするために『ヘアアイロン・コテ』を使用していますか？」という質問に対しては、9割近くの人（88.5%）が「使用している」と回答。朝のセット時間が10分未満の人でも80.3%がアイロンを使用しており、平日朝の短い時間でも、ヘアアイロンやコテを使ったスタイリングが主流になっていることがわかりました。

続いて、アイロン使用者100名にアイロン作業について実際に感じていることを聞いたところ、「思い通りに仕上がると気分が上がる」（49%）という声が多かった一方で、「雨の日に一瞬で崩れると絶望する」（46%）、「面倒だけど、きれいに仕上げるためには欠かせない」（35%）、「アイロンの熱によるダメージが気になっている」（28%）といった悩みも挙がりました。熱ダメージを気にしながらも手放せないアイロンだからこそ、ヘアケアの提案も重要になりそうです。

## 朝のスタイリングに寄り添う提案が、満足度アップにつながる

今回の調査では、理想とするヘアスタイルや、ヘアセット時間、こだわって時間をかけるポイントなど、美容学生の朝のスタイリング事情が見えてきました。

なかでも注目したいポイントは、慌ただしい平日朝の短い時間でも、前髪にこだわる学生が多かったこと。これは感度の高い美容学生に限らず、イマドキ世代のお客様に共通する部分もあると考えられます。前髪のスタイリングも含めた提案やアドバイスは、自宅での再現性を高めるうえでも重要なポイントといえそうです。

また、短いセット時間でもアイロンの使用率が高いことから、アイロンを使った手軽なスタイリングや、それに適したスタイリング剤、ヘアケアアイテムへのニーズもうかがえます。

お客様の朝のスタイリングに寄り添ったカウンセリングは、お客様の満足度と信頼感の向上にもつながるはずです。今回の調査結果をもとに、朝のスタイリングを意識したスタイル提案やヘアケア提案を実践してみてはいかがでしょうか？

**調査データの参照元情報**

・アリミノ自主調査
調査時期：2026年7月
調査対象：美容系専門職大学に通う学生113名
手法：オープン型アンケート調査

（文／A PRESS編集部）

---

ARIMINO